

たまで箱

～たまな市議会だより～

令和7年
12月定例会
令和8年2月1日発行
NO.81



- もくじ
- P.2～3 12月定例会報告
 - P.4 委員会審査報告
 - P.5～9 ここが聞きたい!一般質問(15名)
 - P.10～11 ... 10月・11月臨時会、新委員会等紹介
 - P.12 議員研修会、3月定例会予定

表紙イラスト:『タマにゃんとイチゴ』

玉名女子高等学校ビジネス科アニメデザインコース2年 やまさき 山崎 かな 柑奈さん

タマにゃんと女の子がいちごを食べているところを描きました。いちごが美味しく見えるように頑張りました。

令和7年 第8回定例会(12月)

11月28日 ▶ 12月23日 26日間

12月定例会では、令和7年度一般会計補正予算、条例の一部改正、人事など28議案を決定した。その他、請願1件と陳情1件は不採択とし閉会した。

決定した主な事業

令和7年8月豪雨関連

- ・災害復旧対策 9億5,315万円
(令和7年8月豪雨に伴う災害復旧費／農地・農道・水路・排水機場・市道・河川)
- ・介護給付・訓練等給付事業 1億1,200万円
(障害福祉サービスの利用増に伴う給付費)
- ・災害関連地域防災がけ崩れ対策事業 1,340万円
(がけ崩れが生じた米山地区におけるがけ崩れ対策) など



閉会日に追加提案された事業

・重点支援地方交付金を活用する5事業(推奨メニュー)

- ①LPガス使用世帯支援 5,387万円(世帯一律3,000円を支援)
- ②農業機械等整備 3,502万円(農業機械購入に対する支援)
- ③農水産業燃油価格緊急補填 6,790万円(燃油代の一部支援)
- ④畜産飼料・被覆資材購入緊急支援 1億1,916万円(畜産飼料や農業用ビニールハウス被覆資材支援)
- ⑤玉名市プレミアム商品券 1億4,880万円(商品券事業を実施する団体への補助)

・国補正関係(物価高騰対策)

- ①物価高騰対応子育て応援手当 1億9,217万円
(高校生までの子ども一人当たり一律2万円を支給) など

おくやみ 浜田繁次郎議員 逝去

「玉名市議会議員 浜田繁次郎氏(58歳)、
令和7年11月18日逝去」

浜田氏は、令和3年11月に初当選されて以来、
市政発展に尽力されました。
ここに謹んで哀悼の意を表し、ご冥福を心から
お祈りいたします。



議案の審議結果

全会一致で決定した議案

議番号	議案名	議番号	議案名
議第95号	令和7年度玉名市一般会計補正予算(第8号)	議第109号	玉名市岱明コミュニティセンター条例の一部を改正する条例の制定について
議第96号	令和7年度玉名市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	議第110号	玉名市家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第97号	令和7年度玉名市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	議第111号	玉名市放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第98号	令和7年度玉名市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	議第112号	玉名市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第99号	令和7年度玉名市水道事業会計補正予算(第2号)	議第113号	熊本県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び規約の一部変更について
議第100号	令和7年度玉名市公共下水道事業会計補正予算(第3号)	議第114号 議第117号	人権擁護委員候補者の推薦について 松木 幸美 吉村 泰子 山川 みどり 平井 百合
議第101号	令和7年度玉名市農業集落排水事業会計補正予算(第3号)	議第118号	工事請負契約の締結について
議第102号	玉名市乳児等通園支援事業の設備及び運営の基準に関する条例の制定について	議第119号 議第121号	監査委員の選任について 藤森 竜也 坂本 祐資 立川 信之(議会選出)
議第103号	玉名市附属機関の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	議第122号	令和7年度玉名市一般会計補正予算(第9号)
議第104号	玉名市議会議員の議員報酬、費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	議員提出 決議案第1号	故浜田繁次郎君に対する追悼決議
議第105号	玉名市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について		
議第106号	玉名市教育長の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について		
議第107号	玉名市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について		
議第108号	玉名市税条例の一部を改正する条例の制定について		

賛否の分かれた請願

○…賛成 ×…反対

請 願	緒方亜利沙(第三新生)	右田 憲吾(市民)	江田 剛(新生)	梅田政次郎(自友)	坂西 麻由(第二新生)	田中 美鈴(新生)	西村 太(第二新生)	大野 豊重(市民)	中村 慎吾(第三新生)	吉田 憲司(創政未来)	田浦 敏晴(第三新生)	山下 桂造(自友)	立川 信之(第二新生)	坂本 公一(新生)	吉田 真樹子(創政未来)	一瀬 重隆(市民)	北本 将幸(創政未来)	多田 啓二(創政未来)	松本 憲二(自友)	徳村 登志郎(無党派公明党)	西川 裕文(新生)	議決結果
請第4号 日本政府に核兵器禁止条約への署名・批准を求める意見書の提出に関する請願	×	×	×	×	×	○	×	○	×	×	×	○	×	×	○	○	○	×	○	×	議長	不採択(賛7、反13)

※会派の名称 創政未来…創政未来 / 市民…市民クラブ / 自友…自友クラブ / 新生…新生クラブ / 第二新生…第二新生クラブ / 第三新生…第三新生クラブ / 無党派…会派に属さない議員

討論

私はこう考える!!

請第4号 日本政府に核兵器禁止条約への署名・批准を求める意見書の提出に関する請願

原案反対

徳村 登志郎

政府に対し、非核三原則を堅持し、被爆国としての立場を明確に内外に示すとともに、核拡散防止条約(NPT)体制の強化や、核保有国を含めた信頼醸成など、現実的かつ段階的な核軍縮に真摯に取り組むことを強く求めるべき。

原案賛成

田中 美鈴

核抑止力が必要だと考える意見があることも承知しているが、抑止力は均衡が崩れれば、簡単に破綻する。核兵器と人類は共存できない。地方議会として、核兵器に依存しない安全保障を求める意思を、玉名から、国に明確に示すことが重要。

原案賛成

大野 豊重

被爆国日本として核兵器に明確にNOを示し、核抑止力に依存せず核兵器廃絶を国際社会に主導すべきである。報復の連鎖ではなく、日本人として後世への責任を果たす立場から、責任ある議会として政府に意見書を再度、提出すべき。

陳情の審議結果

番 号	件 名	付託委員会	委員会結果	本会議結果
陳第3号	百条委員会の設置を求める陳情	総務委員会	不採択(賛成なし)	不採択(賛成なし)

予算決算委員会

12月15日(月)

全国で統一される標準準拠システムの減額内容は

質問 標準準拠システム経費の減額は、国が進める統一システムとの関係性や影響があるのか。

答え 当初予算では、11月に標準化へ切替に伴う接続経費等を計上している。標準準拠システム開発等の遅延により、次年度へ延伸することで不要になった経費の減額となる。

排水ポンプ車の運用に関わる業務委託とは

質問 排水ポンプ車の運用に関わる業務委託の具体的な内容はどのようなものか。

答え 警報などの発令時に、事前にポンプ車を設置し、平常水位回復後に撤去するまでの2月～3月分の委託費であり、運用方法や委託業者の選定は1月に関係各課と協議を踏まえ決定。

豪雨義援金配分の仕組みは

質問 義援金配分委員の構成、回数、配分先と周知方法は申請方式やブッシュ型の検討は。

答え 委員は学識経験者、区長、民生委員、社協、市職員の8名。会議2回。義援金約1,044万円は被災個人へ配分し、申請と広報・LINE周知、ブッシュ型も検討する予定。

市税の過誤納金はどのような内訳なのか

質問 市が発行する納付書が起因して過誤納となった事象はあるのか。

答え 誤って入金されたものや、前年度の申告修正により発生したもので、多岐に渡る事象に伴う償還金である。なお、市が発行する納付書に起因する過誤納は、ほとんど無い。

農業の経営継承に関わる補助金の詳細は

質問 親の代から経営を継承した農業者への農業機械導入に対する支援事業補助金の対象条件は。

答え 今回の申請は2件であり、対象は年齢や期間に制限は無い。一部、地域計画の目標に設定されているなどの制限はあるが、親子関係だけでなく、届出された開業日にて判断される。

武道場空調整備のスケジュールは

質問 岱明中武道場空調設置工事は、生徒利用や活動に支障が出ない工事計画か。

答え 設置はスポット型空調で、市武道館等と同様。工期は短く影響は軽微と想定。天井吊り下げ方式で、足場は部分的に設置予定。学校と調整し対応する。

総務委員会

12月16日(火)

軽自動車税の種別割減免基準の拡充

質問 減免申請に必要な添付書類、申請期限、周知方法に加え、マイナ免許証の取扱いについても含め、対象者が漏れなく申請できる仕組みとなっているか。

答え 減免申請は障害者手帳等、車検証(マイナ免許証でも可)、免許証が必要で、税務課窓口で受け付ける。対象は1人1台とし、一律の案内は、現時点では想定していない。

入札の競争性と適正価格について

質問 一般競争入札で1者応札・高落札率(99.94%)となった要因と、競争性確保や適正価格設定など、入札制度に対する市の見解は何か。

答え 予定価格は適正であり、応札は業者判断によるもの。ダンピング防止の観点から基準を設けており、適正な入札執行に努めるためにも発注前の見積確認を徹底する。

文教厚生委員会

12月18日(木)

乳児通園制度、人員確保への支障は

質問 新制度開始で既存保育や人員確保に支障は生じないのか。

答え 専門室設置や定員空枠活用で影響は抑え、公立保育所から段階実施し人員確保も進める考えである。

放課後児童基準の条件等の変更は

質問 今回の条例改正で保護者の利用条件や利用料は変わるのか。

答え 設備及び運営基準に関する改正であり、利用条件や利用料に影響は生じない。

建設経済委員会

12月17日(水)

入浴施設使用料と開館時間の改正

質問 岱明コミュニティセンター入浴施設における使用料の改定内容と、その妥当性、あわせてイベント時などの閉館時間延長の検討について伺う。

答え 物価・燃料費・人件費の高騰を考慮し、近隣12の温泉施設の料金体系を参考に改定を行う。閉館時間は指定管理者と協議し、時期や利用状況に応じ柔軟に対応する。



QRコードで録画映像を
ご覧いただけます

一般質問

《ここが聞きたい》

12月定例会の一般質問は12月9日から11日の3日間行いました。

坂西麻由 議員 (第二新生クラブ)

質問

猛暑時には子どもが安心して遊べる環境整備が必要。検討している施策はあるか

近年の猛暑により夏季には野外で遊べない日が増え、安全に遊ばせる場所がないとの声が多くある。涼をとれる場、親子の交流、0歳から小学生までが共に過ごせる遊び場を備えた環境整備が必要と考えるが、検討している施策はあるか。

健康福祉部長

玉名市役所旧庁舎跡地に子育て広場やキッズパークの整備に取り組む

玉名市役所旧庁舎跡地に、雨の日でも遊べるような子育て広場、キッズパークなどの整備に取り組む。整備の時期や設備等の詳細はこれから検討するが、子どもの居場所や遊び場といった機能のほか、親子で過ごす場所や子育て世代の交流の場となる屋内



▲子どもは涼しい場所で遊ばせたい

型施設の整備により、近年の猛暑にも対応した安全・安心な場所が提供できると考える。

その他の質問

- 九州看護福祉大学の公立化と教育の質・学科再編の方向性



松本憲二 議員 (自友クラブ)

質問

たまなPAYを確立し、子育て支援と地域経済の活性化につなげては

全国各地では地域通貨の取組が行われ、地域経済の活性化を図っている。玉名市ではプレミアム商品券に用いられているたまなPAYを確立し、子育て世帯に対して経済的支援を行い地域経済の活性化につなげてみてはと考えるが市の考えは。

健康福祉部長

導入後に発生する半永久的なランニングコスト等により現在のところ実施は厳しい

デジタルの地域通貨等は「利用者はスマートフォンを活用しての簡単決済」「販売店は少ない初期投資」等、共にメリットはあるが、一過性でなく継続的な取組として実施する場合、運用開始後のシステム利用手数料や機器の管理・更新に要する費用が半



◀たまなPAYで地域経済の活性化！

永久的に必要ななど、長期的・総合的な観点から、現在、実施は厳しいと考える。

その他の質問

- 今後の高齢化対策について



田浦敏晴 議員 (第三新生クラブ)

質問

小中学校の給食費無償化を検討してきた市長の思いと、具体的な実施時期は

国は、まだ不透明ではあるが令和8年度から小学校の給食費無償化を検討しており、それが中学校の給食まで広がるかどうか市民の関心が寄せられている。学校給食の無償化を検討してきた市長の思いと、その具体的な実施時期がいつになるか伺う。

市長

国費による小学校給食無償化の実施に併せて、中学校給食無償化の実施を目指す

小中学校給食の無償化は、子育て世帯にとって大きな支援となり、また、子育て世帯の経済的負担を小学校段階だけではなく、子どもの成長に応じた切れ目のない支援として中学校卒業まで継続することが真の負担軽減につながると考えている。実施時期



▲無償化が検討中の学校給食

は、令和8年4月の開始を目指し、財源の確保と持続可能な制度設計の詳細について、検討を進めている。

その他の質問

- 市長の市政運営について



質問

児童生徒の世界観を広げ探求心を刺激する学習環境が求められている。その現状は

総合的な学習の時間が重要な役割を担っていると強く感じている。多様な経験を積まれた方や、様々な分野で活躍中の方を講師として招き、児童生徒が直接対話を通じて刺激を受けるような環境整備は非常に価値があると思う。学校での現状はどうか。

教育
部長

地域の素材や地域の学習環境を活用した探究的な学習が行われている

社会人として活躍している卒業生や、高校で頑張っている卒業生の話、また、地域で見られる生き物や郷土史の講話を聞く機会を設けている学校がある。他にも、地域活性化のためにご尽力されている方の講演会を開催している学校もある。地域に関係のあ



▲ 地域の方から史跡を学ぶ小学生

る方に講話等をしていただくことは、児童生徒が地域の一員として地域の人々と共に活動することにつながり、学校と地域との信頼関係を築くと考える。

その他の質問

- スポーツ振興について



質問

玉名市民プールの代替策はどうなっているのか

玉名市民プールは再開しないと決定している。そのため、過去に市民プールの代替案を提案し、市の考えも提示されていたが本年度実現していない。提案に対する取組状況と、今後、市民プールの代替策はどんな展望を描いているか伺う。

教育
部長

小学校プールの利活用を図り、一般開放に向け準備を進める

提案いただいた学校プールの一般開放は、施設管理や監視体制、熱中症対策等の調整が難航し、実施に至っていないが、引き続き検討を行っている。その中で、令和9年度に開校する天水小学校プールは、日差しを遮るサンシェードを備えるなど、熱中症対



▲ 賑わっていた玉名市民プール

策が講じられることから、当該プールを利活用に即したモデル的なプールとして一般開放に向け準備を進めて行く。

その他の質問

- 玉名温泉と市の関わり
- 床下浸水の実態調査
- 都市計画税の廃止



質問

生活習慣病と認知症予防の強化策について市の取組を問う

脳梗塞・心筋梗塞や認知症の予防に向け、高血圧・糖尿病の早期発見と継続支援、運動習慣の促進、口腔ケアの拡充、認知機能スクリーニングやコグニサイズの活用、見守り支援へのICT導入について市の取組強化を問う。

健康
福祉
部長

保健指導と地域での脳トレパズル等を継続させ、見守り支援のICT導入を検討

生活習慣病予防として、健診における有
所見者で未治療者を優先に保健師・管理栄養士による継続した保健指導を行っている。また、健康アプリポイントを活用した運動習慣の促進、歯周病健診を受けやすい体制整備等を検討し口腔ケアの拡充を図る。



▲ 予防こそ最大の健康づくり

認知機能スクリーニングは関係者間で協議するとともに、地域活動における脳トレパズル、コグニサイズ等について引き続き推進する。また、見守り支援等のICT導入についても検討する。

その他の質問

- 避難所と災害対策本部の課題
- 物価高対策について



質問

旧玉名中央病院跡地には図書館を整備すると表明されたが、そのスケジュールは

市長は旧玉名中央病院の跡地に図書館を整備し、カフェ、多世代の交流スペース、学習スペース、さらには防災機能を有した施設を整備すると表明された。これらに係る現段階での予算規模と今後のスケジュールはどうか。

企画
経営
部長

概ね5年以内の整備完了を目標に早急に取り組んでいく

図書館機能を核とした学びやくつろぎの場など、過ごしやすい環境を整備し、多世代が集い、共に学び成長できるエリアを目指しているが、具体的な事業内容、施設規模、機能などが確定していないので、予算規模を示すことは現段階では困難である。スケ



▲旧玉名中央病院跡地の現状

ジュールについては、概ね5年以内の整備完了を目標に、まちなか未来図アクションプログラムの策定とサウンディングの結果などを踏まえ、早急に取り組んでいく。

その他の質問

- 8月の豪雨災害
- 教育環境等について



質問

排水機場を管理運営するにあたり、関係者間の連携体制は適切に構築されているか

大雨時において、樋門を操作する方等の関係者間の連携を強化することで、排水機場への効率的な流入が図れないのか。また、排水機場の運転に関するガイドラインを整備することで、運用改善が可能と考えるがいかがか。

産業
経済
部長

今後は関係する管理団体と可能な限り連携を図っていく。

排水機場の運転に関して、排水樋門など管轄が異なる管理団体である土地改良区などとの連携はまだ十分ではないと認識しており、今後は可能な限り連携を図るよう調整していく。また、排水機場の運転ガイドラインは、地域ごとの自然条件や排水方法が



▲境川下流の排水機と樋門

異なるため統一せず、地域の実情を詳細に把握されている地元運転管理者の判断に委ね、それぞれの状況に応じて一番最適な方法で維持管理を行っていただいている。



質問

乳幼児健診における園への情報提供の現状と、確実に情報を共有し連携すべきでは

現状では乳幼児健診で保護者の同意があるにもかかわらず、園への情報提供がなされていない。これはなぜか。また、早期支援に向け、同意に基づき確実に情報を共有し連携すべきと考えるが、市の認識と見解を伺う。

健康
福祉
部長

幼児健診でのお子さんの情報は、園等との連携が必要な場合にのみ共有している

同意書は、個人情報保護に対する配慮として導入しており、発達支援を行う上で必要があると判断される場合に、園等へ情報提供を行い、逆に園等から依頼があった場合も情報提供を行っている。情報提供については、その必要性が認められると判断した



▲3歳6か月児健診時の同意書

場合にのみ実施しており、1人ひとりの健診結果を一律に園等の関係機関に提供することは、現在のところ考えない。

その他の質問

- 心理士による保育・教育現場での専門的なサポート体制の構築



質問

次期、過疎地域持続的発展計画の策定には地元の意見集約と現行計画の検証を

現在の過疎地域持続的発展計画は令和7年度末までとなっている。令和8年4月以降の次期計画については、どのように地元意見の聞き取りと集約を行うのか。また、現行計画の反省点をどのように反映して取り組むのか。

企画
経営
部長

地元意見集約へアンケートを実施。現行計画を検証し実効性のある計画を策定する

令和8年度以降の次期計画策定に向け、9月下旬から10月中旬に天水地域の住民、団体、中学生を対象にアンケート調査を実施し、地元意見の聞き取りと集約を行った。この結果を基に、各担当課で具体的な対策を検討中。現行計画の進捗状況や未着手事



業の課題を検証し、経験を踏まえることで、地元の声と実情を最大限に反映した実効性の高い計画となるよう取り組んでいく。



質問

輝く玉名の未来を目指した第3次総合計画の策定。これまでの計画の十分な検証を

現在、本市の最上位計画である令和9年度からの第3次総合計画が策定中。市民の声を聞き、課題やニーズを的確に把握し策定する必要がある。そのためにも、第2次計画を十分に検証し第3次総合計画の策定業務を行っていく必要があるが見解を伺う。

企画
経営
部長

第2次計画を庁内評価・検証し、市民の声も踏まえ、実効性のある計画を策定中

第3次総合計画の策定は、市民の声を聞き、課題・ニーズを的確に把握し策定する必要があると認識している。そのため、第2次計画の施策・事業を庁内各課で評価し、成果と課題を検証し、社会情勢変化を踏まえた課題整理を進める。市民意見反映のため、市



▲総合計画表紙

民意識調査に加え、市LINEアンケート、ワークショップ、意見ボード設置等で幅広く意見聴取に努めた。これらの検証結果と市民の声を反映し、実効性ある計画策定を目指す。

その他の質問

- 令和7年度中期財政計画について
- 令和8年度予算編成について



質問

不登校等の児童生徒が増加傾向。教育支援センター等の支援拡充を図れないか

不登校等の子どもへの対策として、ICT支援員の補充とオンライン授業を活用し学習や相談の支援が必要。タマにゃん教室等を活用しづらい子どもの通室費用の補助や給食提供、保護者の負担軽減のためにも地域施設を活用するなどの支援拡充を図れないか。

教育
部長

今後の利用者数等の状況を見ながら、支援拡充の必要性について判断していく

教育支援センター（適応指導教室、タマにゃん教室）では、児童生徒の実態に応じた学習支援等が行われ、一人一台のタブレット端末も活用されている。給食の提供は、登校日や登校時間が不定期であることから実施していない。教育支援センターは、不登校や



▲教育支援センターのイメージ

不登校傾向の児童生徒が元気を取り戻す場所である。指導員の配置や施設的环境整備等の課題はあるが、今後の状況を見て支援拡充の判断をしていく。

その他の質問

- 性教育及び子育て支援



質問

豪雨災害で発生した災害ごみの状況を踏まえ、今後の対応方針は

令和7年8月豪雨では大量の災害ごみが発生した。災害ごみ置き場の当時の状況と、現行の仮置き場以外に設置可能な場所はあるか。また、建設業者等の協力による排出支援など、今後の対応方針は。

市民生活
部長
市長

今後の対応として、災害の種類や規模、状況に応じて、迅速かつ的確に対応する

仮置き場の災害ごみの総量は823トンであった。選定条件として、市有地、広大な面積、大型車による運搬ルートの確保等総合的に判断しているため、地区の公園や民地の活用は困難である。また、建設事業者等は道路、河川等の復旧業務の優先が想定さ



▲豪雨時の専大熊本玉名高校の前

れるため、災害ごみの収集運搬の委託も極めて困難であると考えている。

今後の対応として、災害の種類や規模、状況に応じて、迅速かつ的確に対応していく。



質問

九州看護福祉大学の公立化検討委員会の最終報告書を踏まえた市の考え方は

大学から公立化要望を受け、これまで5回の検討委員会が開催され、最終報告書が提出された。また、パブリックコメントも公開されている。当該報告書等を踏まえた市の見解を伺う。仮に公立化する場合の体制整備や想定される諸課題への対応方針は。

企画
経営
部長

委員会からの提言を重く受け止めており、しっかり検討した上で方針を決定する

報告書及びパブリック・コメントには、公立化に対し前向きと慎重の両論があり、委員会からの提言をしっかりと検討した上で方針を決定しなければならないと重く受け止めている。仮に公立化を目指す場合、公立大学法人設立の認可申請や中期目標の策



▲公立化が検討される九州看護福祉大学

定等の手続きが必要であり、現体制の中で進めていく。公立化した場合は、市が設立団体として最終的な経営責任を負うため、運営を徹しくチェックし、適切な大学運営に努める。

その他の質問

- 増加する外国人への施策
- 漁港のしゅんせつ事業



質問

8月豪雨災害の先頭に立った市長の思いは

令和7年8月の豪雨災害での対応と支援について伺う。また、災害対応の先頭に立たれた市長は、どんな思いを持たれたか

市長

市民の皆様の安全とまちの未来は、市長として、責任を持って守り抜く

未曾有の事態に直面し、市民の皆様の生命と財産を守るため、全力を尽くして対応にあたった。異常なまでの大雨に、大雨特別警報の発表を待たずに「緊急安全確保」を発令し、命を守る行動を呼びかけるとともに、被災者支援にタイムラグが生じないように災害ごみ仮置き場の開設や被災証明書の発行などを迅速に実施した。また、国や県に、解決に向けた道筋をつけるため精力的に働き



▲県知事や代議士に状況報告する市長

かけを行った。これからも復旧復興に向け常に最前線に立ち、全職員と共に全身全霊を傾け取り組んでいく。

その他の質問

- 郷○市と受免干拓メモリアル公園の整備
- 天水本村地区の道路整備



令和7年 第6回 臨時会

改選前

10月24日(金)

■全会一致で可決した議案

議第91号	議案名	専決処分事項の承認 令和7年度玉名市一般会計補正予算(第6号)
	内 容	令和7年8月豪雨に伴う災害復旧費
議第92号	議案名	工事請負契約の締結について
	内 容	天水小学校建設工事

総務委員会で審査しました

天水小学校建設工事の請負契約に関して

質問 今回3回目の入札で落札となったが、当初の提示額からいくら増額となったのか。

答え 1回目の予定価格との差は約2億2,600万円高くなっている。

要望事項 積算額については、他市と比較して低いと言う声もある。何度も入札を行わなければならない事態は、どこかに欠点があると考え。今後このような事がないよう、業界団体等とも十分に協議を重ねるなどして、妥当な金額提示に努めてほしい。

令和7年 第7回 臨時会

改選後

11月18日(火)

■全会一致で可決した議案

議第93号	議案名	専決第16号 令和7年度玉名市一般会計補正予算(第7号)
	内 容	天水小学校建設資材等の高騰に伴う増額 1,524万円(機械設備工事)
議第94号	議案名	公平委員会委員の選任について
	内 容	村崎 信介(任期満了に伴う再任)

予算決算委員会で審査しました

積算精度と専決改善を

質問 事業費の積算が甘く補正が生じている点、さらに専決処分を多用している点について改善が必要と考える。市の見解は。

答え 積算の精度を高めるため、市場動向の精査と情報収集を強化し、適正な予算編成に努める。



臨時会(11月18日)・12月定例会において委員会構成が決まりました
どうぞよろしくお願いします

◎=委員長、○=副委員長



総務委員会

江田 剛	山下 桂造	西川 裕文	坂西 麻由	多田 隈啓一	松本 憲二
			○大野 豊重	◎中村 慎吾	



建設経済委員会

梅田政次郎	立川 信之	吉田 憲司	西村 太
○二瀬 重隆		◎坂本 公司	



文教厚生委員会

右田 憲吾	緒方亜利沙	北本 将幸	田浦 敏晴	田中 美鈴
○徳村登志郎			◎吉田真樹子	

議会運営委員会

◎田浦 敏晴	○山下 桂造
坂西 麻由	大野 豊重
中村 慎吾	坂本 公司
多田隈啓二	

予算決算委員会

◎松本 憲二 ○吉田 憲司

委員は、その他議員19人

有明海沿岸道路及び 公共施設建設調査特別委員会

◎立川 信之	○江田 剛
田中 美鈴	西村 太
一瀬 重隆	北本 将幸
多田隈啓二	松本 憲二

議会広報広聴特別委員会

◎吉田 憲司	○坂西 麻由
緒方亜利沙	梅田政次郎
西村 太	大野 豊重
一瀬 重隆	徳村登志郎

議会改革推進特別委員会

◎北本 将幸	○大野 豊重
田中 美鈴	中村 慎吾
田浦 敏晴	山下 桂造
坂本 公司	吉田真樹子

玉名市玉東町病院設立組合 議会議員

緒方亜利沙	田中 美鈴
田浦 敏晴	山下 桂造
多田隈啓二	

有明広域行政事務組合 議会議員

西村 太	中村 慎吾
吉田真樹子	一瀬 重隆
徳村登志郎	



議員研修会

期 日 11月25日(火)

演 題 「議会の基本と一般質問のあり方」

講 師 株式会社 廣瀬行政研究所
代表取締役 廣瀬 和彦 氏

地方公共団体における市長と議会・議員の関係について、改めて学びを深める機会となった。特に、二代表制が持つ意義や、議員に求められる責務、更には議会改革の必要性について理解を深めることができた。

また、議員による行政への質問は、住民福祉の向上を目的とする重要な行為であり、その質を高めるための視点や、より効果的な質問の手法について学んだことは大きな収穫であった。(委員 大野 豊重)

勉強して、勉強して・・・
勉強してまいります！



議会の主な動き

10月	2日	有明広域行政事務組合議会全員協議会
	6日・10日	議会広報広聴特別委員会
	7日	有明広域行政事務組合議会臨時会
	21日	議会運営委員会
	24日	臨時議会
11月	28～29日	九州市議会議長会第3回理事会
	4日	有明広域行政事務組合議会全員協議会
	4日	有明海沿岸道路建設促進大会
	6日	改選後初事務打合せ会議
	7日	有明広域行政事務組合議会臨時会
	13日	会派代表者会議
	17～18日	臨時議会
	21日	議会運営委員会
	25日	議員研修会
	28日	12月定例会開会
12月	9日～11日	一般質問
	15日	予算決算委員会
	16日	総務委員会
	17日	建設経済委員会
	18日	文教厚生委員会
	19日	有明広域行政事務組合議会
	22日	玉名市玉東町病院設立組合議会
	23日	12月定例会閉会

3月定例会スケジュール

開始時刻 10:00

2月18日(水)	議会運営委員会
2月25日(水)	開会
3月6日(金) ～11日(水)	一般質問
3月12日(木) ～16日(月)	予算決算委員会
3月17日(火)	総務委員会
3月18日(水)	建設経済委員会
3月19日(木)	文教厚生委員会
3月25日(水)	閉会

※都合により変更になることがあります。

【おくやみ】

「前玉名市議会議員 前田正治さん、
令和7年12月21日永眠(享年71歳)」

前田さんは、7期28年にわたり市議会議員として市政発展にご尽力されました。

ここに謹んで哀悼の意を表し、心からご冥福をお祈りいたします。

編集後記

10月の改選後の初議会。年齢層も30代から60代、女性議員は4名に増え、新しいメンバー構成でスタートした矢先、突然の訃報に絶句しました。悲しみの中、手探りの議会運営に「一般質問」「審議」「採決」と初々しいながらも、真剣に取り組むことができたと思えます。

今後も、浜田議員の「遺志」を受け継ぎ、市民の皆様と自由(友)に語り合い、新生玉名市議会として、玉名市の未来を創造する市政の一翼を担って参ります。

委員長 吉田 憲司

このメンバーで「たまたま箱」の編集を行います。よろしくお願いします！

緒方委員 梅田委員 西村委員 大野委員 徳村委員 一瀬委員



坂西副委員長

吉田委員長

☆ホームページのアクセスは、検索画面で **玉名市議会** **検索** を入力してクリック！

この広報紙は再生紙および地球環境にやさしい植物油型インキを使用しています。